

算数・数学③

本時の効果的な振り返り方法を、
内容(単元における本時の役割)と
子どもの実態に合わせて選択しましょう!



実践例 小学校 6年「比例と反比例」 ③学びを次につなげる

	時	主な学習内容	振り返り方法
比例の性質	1	比例する2つの数量の関係には、どんな性質があるか調べる。	文章
	2	yがxに比例するとき、xの値が□倍になると、それにもなってyの値も□倍になることをまとめる。	他の問題
比例の式	3	比例の関係を、式に表す方法を考える。	書き加え
比例のグラフ	4	比例する関係をグラフに表して、その特徴を調べたり、グラフから値を読み取ったりする。	文章
	5	道のりが時間に比例する問題で、グラフに表して、道のりを求めたり、時間を求めたりする。	他の問題
	6	2本の比例のグラフから、いろいろなことを読み取る。	書き加え
	7	別の数が「決まった数」になる場合、どんな関係になるかを調べる。	書き加え
比例の利用	8	比例の関係を活用した問題の解決方法を考え、表や式を用いて説明する。	文章
	9	比例の関係を活用した問題の解決方法を考え、表や式を用いて問題を解決する。	書き加え
まとめ	16	学習内容の定着を確認するとともに、単元の学びを振り返る。	文章

これは
例です

振り返り【例】とそのよさ

2つ以上の方法を組み合わせることもできます。

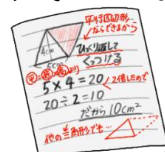
文章

どんなきっかけで、どのように自分の学びが深まったのか、**客観的に**振り返ります。**変容を意識**したり、**順序立てて説明**したりする力がつきます。



書き加え

自分の考えの**どこが不十分**で、どう修正、追加をすると、**より確かな考えになるのか**考えることを通して、確かな論理を創り出す力につながります。



他の問題

他の問題に取り組むことを通して、本時の学びが理解できているのか**確かめたり**、**他の場面に適応できるのか考えたり**することができます。



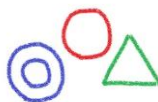
対話

書くことが難しい発達段階だったり、**苦手**だったりする子どもたちが、学びを振り返るときに有効な方法です。



評価表

短時間で**必要な視点に沿って**、客観的に自分の学びを振り返ることができます。◎○△をつけたり、該当するものを選んだり、方法はさまざまです。



録音・録画

学びをアウトプットすることで学んだことを確かにします。操作を伴う学習内容も、端末を活用することで、記録に残すことができます。

